

ねれかて

ねばりづよい子、れいぎ正しい子、からだをきたえる子、てをつなぐ子

豊田市立平井小学校

校長だより

令和6年11月1日

前期が終わり 後期が始まりました

10月11日（金）に前期終業式が行われ、15日（火）より後期が始まりました。夏休みが終わり一ヶ月以上経ちました。10月に入り日中にはまだまだ暑さは続いていますが、最近は、暑さも少しやわらいで、平井小学校の児童も太陽の時間や ふれあいの時間に元気に外で遊ぶことができるようになりました。

先日出席をした地域の祭礼（お祭り）の祭事の中では、6年生を中心としてお祭りに参加をしたり、巫女舞を踊ったりするなど地域で活躍する平井小学校のたくさんの子どもの姿が見られました。



11月にはやまびこフェスティバルが予定されています。昨年の高学年も一生懸命に踊る姿がかっこよかったです。今年の「ソーラン節」も昨年の高学年を超えるような声と踊りを期待しています。前期終業式の話の中では、みんなで幸せになるために、学習や行事に向けての練習などを毎日ちゃんと行うことが大切であるということを伝えました。また、5年生のキャンプでの頑張りをスライドで紹介しました。

特色ある学校づくり「岩本川の生き物」

2年生の児童が9月26日（木）に岩本川にて魚などの水生生物の調査を行いました。創遊会の小野内様や矢作川研究所の山内様、吉橋様の協力もあり、岩本川の生き物を観察したり、川で遊んだりすることで、地域に流れる岩本川の魅力を再確認することができました。今後は、4年生が岩本川を守るための活動を進めていきます。このように地域の方に支えられながら、子どもたちは楽しみながら岩本川にいる生き物について学習することができました。



特色ある学校づくり「どんぐりごま大会」

10月初旬には、6年生の児童が班をリードしながら、どんぐりごま大会の練習を行いました。どの児童も、**学校のとなりのやまびこの森**で拾ってきたどんぐりで作ったこまを一生懸命に回して、駒がまわっている時間を競うなどして真剣に練習を行いました。



10月30日に行われたどんぐりごま大会当日では、1年生から6年生までの児童全員が、やまびこ班に分かれて「長生きごま」「ケンカごま」の競技を行いました。今年度は、**70秒以上回るこまが見られるなど新記録**が出ました。それぞれの競技では、各班の代表児童である**6年生が学習用タブレットのストップウォッチ機能**を用いて時間を計りながら指示を出し、円滑な会の運営に努めました。今年度も全校児童が集まり、やまびこ班で仲良く活動することができ、どの児童も楽しそうに平井小学校の特色である「どんぐりごま大会」を楽しんでいました。また、**多くの保護者の皆様に参観いただき、ありがとうございました。**

このように、**平井小学校の伝統的な行事**を通して、1年生から6年生までの児童がやまびこ班で協力しながら活動する中で、他の学年の児童と遊ぶ楽しさを味わい、協力することの大切さや友達を思いやる心が育くされます。

修学旅行で楽しい思い出ができりました(6年生)

10月17日（木）から一泊二日で行われた修学旅行では、出発式から入館式、退館式、帰着式と各担当の児童が自分の責任をしっかりと果たしている姿に、最高学年らしさを感じました。また、バスを降りてからの班行動の場面や、清水寺や二条城、金閣寺等の見学の場面など様々な場面で臨機応変に行動できる姿が見られました。きっと、修学旅行のスローガンである「みんなでつくる59人の笑顔と思い出－花のよう咲きほこれ 最初で最後の修学旅行－」を6年生全員で体感できたことだと思います。



1日目は天候にも恵まれ、清水寺から二条城、金閣寺の見学を行いました。夜の体験活動では、雅楽演奏体験を行いました。2日目は、春日大社、奈良公園の散策、唐招提寺、法隆寺の見学を行いました。仲間と行動しながら語り合ったり、ご飯を一緒に食べたりする中で一層友情が深まる機会となりました。

保護者の皆様には修学旅行の準備・お迎え等でご協力いただきありがとうございました。